

|      |                              |                |                                                                           |     |
|------|------------------------------|----------------|---------------------------------------------------------------------------|-----|
| 科目名称 | 老年看護学Ⅱ<br>(健康障害をもつ高齢者への支援技術) | 学年学期           | 単位数                                                                       | 時間数 |
|      |                              | 第2学年 後期        | 1                                                                         | 30  |
| 担当教員 | 光宗 真理                        | 授業に関わる<br>実務経験 | <input checked="" type="checkbox"/> 有 (看護師)<br><input type="checkbox"/> 無 |     |

#### 【1】授業概要

老年期の疾患や障害は長期にわたり、また廃用症候群も引き起こし日常生活に大きな打撃を与えやすい。そのため慎重かつ十分な観察や情報収集を行い、全人的な看護が必要となる。老年期のアセスメントのポイントを理解し、個々の対象の状態、能力に応じた援助の方法を学ぶ。

#### 【2】学習目標

1. 高齢者に特徴的な疾患や症状を理解できる。
2. 老年期のアセスメント過程と留意点を理解できる。
3. 対象の状態に応じた援助の方法を理解できる。

#### 【3】第1看護学科ディプロマ・ポリシーとの関連性

- ☒ 1. 人間を理解し、倫理的な態度で看護を実践する力
- ☒ 2. あらゆる対象に応じた看護を実践する力
- ☐ 3. 地域の特性を看護に生かす力
- ☒ 4. 保健・医療・福祉システムにおける連携・協働できる力
- ☒ 5. 主体的に学び続ける力

#### 【4】授業計画

|    | 内容                   | 主な授業形態  |
|----|----------------------|---------|
| 1  | 老年期の健康障害の特徴①         | 講義      |
| 2  | 老年期の健康障害の特徴②         | 講義      |
| 3  | 老年期の健康障害の特徴③         | 講義      |
| 4  | 認知症患者への看護①           | 講義      |
| 5  | 認知症患者への看護②           | 講義      |
| 6  | 老年期に多い症状や障害について理解する① | グループワーク |
| 7  | 老年期に多い症状や障害について理解する② | グループワーク |
| 8  | 老年期に多い疾患について理解を深める   | グループワーク |
| 9  | 身体可動性障害の高齢者への援助①     | 講義      |
| 10 | 身体可動性障害の高齢者への援助②     | グループワーク |
| 11 | 身体可動性障害の高齢者への援助③     | グループワーク |
| 12 | 薬物療法・手術療法を受ける高齢者への看護 | 講義      |
| 13 | リハビリテーションを受ける高齢者への看護 | 講義      |
| 14 | 穏やかな死を迎えるための看護       | 講義      |
| 15 | 試験・まとめ               |         |

#### 【5】評価方法

1. 筆記試験 (70%)
2. レポート・グループワークの状況 (30%)

#### 【6】教科書

北川公子:系統看護学講座 専門分野 老年看護学(第9版) 医学書院 2023 (電子版)  
 鳥羽研二:系統看護学講座 専門分野 老年看護 病態・疾患論(第5版) 医学書院 2023(電子版)

#### 【7】参考書

奥野茂代編集:老年看護学 概論と看護の実践 ヌーヴェルヒロカワ 2016  
 堀内ふさ他編集:ナースングラフィカ 老年看護学① 高齢者の健康と障害 MC メディカ出版 2023 年  
 堀内ふさ他編集:ナースングラフィカ 老年看護学② 高齢者看護の実践 MC メディカ出版 2023 年  
 水谷信子他監修、三重野英子他編集:最新老年看護学第4版 日本看護協会出版会 2022  
 太田喜久子編著:老年看護学 健康生活を支える高齢者理解と看護援助 第3版医歯薬出版株式会社 2023 年

#### 【8】受講生へのメッセージ

認知症を含む老年期の障害を理解し、個別性を考え、対象の状態や能力に応じた援助を行う方法を学びます。  
 ※冬休みに個人レポート課題があります。(尊厳死、胃瘻造設の判断、グループホームでの看取りなど自分で調べた文献)から課題を探し、各自の意見をレポートにまとめてください。(冬休み明けに提出です。)